

おてら

# 秋彼岸法要会

九月二十日～二十六日

二十三日（月・祝）

彼岸中日法要

午前十一時より

法話後 おとぎ

おとぎも椅子席になっております

二十一日（土）

永代経法要

午後七時より

先祖への供養は私への供養

お彼岸中にお墓参りをしましょう

ご本尊様にもお参りいたしましょう

常例十六日講  
毎月十六日午後一時より  
お経練習・法話会  
写経会  
毎月第二・四火曜日  
午後一時より

## 個性

住職 蒲原 霊英

文部科学省の学習指導要領に、「個性を生かす」という言葉が入れられて久しいですが、親の立場から見ると、私が子供の頃よりも、逆に「没個性」になっているように思えて仕方がないのです。勉強が得意な子、足が速い子、絵が上手な子、歌がうまい子、すぐく虫のことが好きな子、宇宙のことに詳しい子等々。当たり前のことですが、皆それぞれ、得意不得意、好き嫌い、興味があること無いことがあります。それを変な平等主義のせいで、少々きつい言葉で言う、「個性をつぶされている」ように思えるのです。

「異才発掘プロジェクトROCKET(ロケット)」をご存じでしょうか。日本財団と東京大学先端科学技術研究センターが、異才を発掘し、継続的なサポートを提供することで、将来の日本をリードし、イノベーション(革新)をもたらす人材を養成することを目指し、5年前に始動したプロジェクトです。やつと、日本でもこのような動きが出てきました。アメリカと比べると半世紀以上遅れています。これが本当の「個性を生かす」、さらに「個性を伸ばす」指導なのではないかと期待しています。

『仏説阿弥陀経』に「青色青光 黄色黄光 赤色赤光 白色白光」という一節があります。浄土に咲く莊嚴なる蓮の花の有様を表し、青色の花には青い光、黄色の花には黄色い光、赤い花には赤い光、白い花には白い光が射し、それぞれが光り輝き、いずれも素晴らしく美しく、その香りは気高く清らかであると言われています。それぞれの花が命の輝きを持っていて、自らの色そのままに光り輝いて咲くことが尊いことであると語られています。

この花の色は人間の命を表していると言えます。私たちの命は、この世にたった一つしかない、かけがえのない尊い命です。そして、命の輝き方は人それぞれで、それが個性となります。しかし、その命は決して一人で輝くことはできません。計り知れない他の多くの命によって、光を当てられて輝かせてもらっているのです。命はすべて支え合って輝いているのです。他者との関わり合いの中で、初めて自分ができることや得意なこと、また逆も然り、すなわち個性を認識することができます。良き師や良き友との縁をいただければ、その個性を大きく伸ばすこともできるでしょう。案外、自分ではダメだと思っていたところが、個性として花開くかもしれませぬ。

縁あっていただいたこの命を、最期まで美しく輝かせながら生き抜いてゆきたいものです。

合掌



# 新盆法要



の 8月3日夜7時から、護持会主催  
 の新盆法要が営まれました。県内外  
 のから70名余のご門徒方が参拝され、  
 各々在りし日の故人を偲びつつ、お  
 念仏を称えました。  
 と、読経中に法名が読み上げられる  
 法話の後、記念品とお供物の下付が  
 あり、法要終了後には、婦人部の方  
 々が作られた白玉が参拝者の方々に  
 振る舞われました。  
 お身近な大切な方の初めてのお盆を  
 迎えることになるにあたって、改めて  
 今ある私の命の大切さを考えさせて  
 いただくご法要となりました。



## 親鸞聖人850年 立教開宗800年に向けて

2023(令和5)年3月～5月に慶讃法要



法要期日	2023(令和5)年
第1期	3月29日(水)～4月3日(月)
第2期	4月10日(月)～4月15日(土)
第3期	4月24日(月)～4月29日(土)
第4期	5月6日(土)～5月11日(木)
第5期	5月16日(火)～5月21日(日)

2023(令和5)年3月から5月までの5期30日間の慶讃法要期間が決まり、御影堂門横には「高札」が立てられました。

## ホテル小柳と椿寿荘散策

10月10日(木) 会費 ¥ 8,000

9:00 浄光寺発  
 10:00～ 椿寿荘(旧田巻邸)  
 10:30～15:00(昼食・入浴) 湯田上温泉 ホテル小柳  
 17:00 新津 花夢里 ぶどう狩り 浄光寺着

お申込み 025-229-0629



皆さまの  
ご参加お待ちしております